

令和5年 第9回 愛南町定例教育委員会議事録

招 集 年 月 日	令和5年8月24日（木）				13時30分～16時10分	
招 集 の 場 所	愛南町役場本庁 3階 第2会議室					
教 育 長	氏 名	児島 秀之		出欠の別	出	
出席委員 4名 欠席委員 0名	教 育 委 員 氏 名	出欠の別	教 育 委 員 氏 名	出欠の別		
	酒井 平雄	出	大野 甲子彦	出		
	松田 恵子	出	上原 京子	出		
委員会職員 3名	職名	氏名		職名	氏名	
	生涯学習課長	坂本 一利				
	学校教育課長補佐	二神 裕暁		学校教育課長補佐	西田 季史	
会議の内容	<p>【議案審議】 議案第21号 令和6年度小学校教科用図書の採択について 議案第22号 愛南町立学校の廃止について 議案第23号 愛南町立学校設置条例の一部改正について</p> <p>【報告事項】 (1) 給食無償化事業について (2) 日本スポーツマスターズ2025開催に係るあけぼのグラウンド人工芝の改修について (3) B&G財団「先進的海洋センター整備事業」への企画応募について (4) 御荘文化センター図書室講演会「いよ本プロジェクトの活動を通して」の開催について (5) 生涯学習課自主事業「宇崎竜童」コンサートについて (6) 第18回スポーツフェスタIN愛南について</p> <p>【その他】 (1) 9月補正予算について (2) 行事予定について (3) その他</p>					

令和5年第9回愛南町定例教育委員会次第

只今から令和5年愛南町教育委員会第9回定例会を開会します。
出席委員は定足数に達しておりますので、会議が成立する旨、報告します。

(教育長挨拶・報告)

教育長 議案第21号を上程する。

○令和6年度小学校教科用図書の採択について

教育長 令和6年度小学校教科用図書の採択について説明を求める。

学校教育課長補佐 令和6年度に小学校で使用する教科用図書を採択しようとするため提案するものです。

～学校教育課学校教育課長補佐が説明を行う～

小学校教科用図書の採択について、南宇和地区教科用図書選定調査委員会(以下、選定調査委員会という。)の審議結果をもとに教科ごとに説明を行う。説明の中で認識の齟齬が無いように全委員と意見の交換を実施。教科ごとの質疑応答をつぎのとおりまとめる。

○国語科:光村図書出版

委員 本の紹介や交流読書等の読書についての情報量が多く、評価が高いが現在使用している教科書との比較による内容であったのか。

学校教育課長補佐 現在との比較っていうのは、選定調査委員会の話の中で、意見は出していただけませんでした。現在の教科書に引き続き継続的というイメージで受け止めました。

委員 愛南町の問題点としては子供たちの問題として本を読まないということが非常に大きな問題になっていると思いますが、光村図書が採択された場合、いかにして教科書を有効に使っていくか、教科書において評価できる点があるのであれば、今後も読書をアピールして、今日の学校教育の中で、本を読む、本に親しむ子供を育てるということで使えるような方向に持ってほしいと思います。

○書写:光村出版

委員 書写においては、国語科とのつながりが重要であると思います。光村図書出版を選択されているということは、その点も考慮の上でしょうか。

学校教育課長補佐 その点については、8月7日の第2回の選定調査委員会でも意見としてあり、資料の中にもその点の意見も掲載しています。

委員 提案ですが、実際に使用している教員の意見も大変重要ですから、使用している過程で不都合がある場合は、校長を通じて教育委員会に速やかに意見を申し出ていただくような仕組みはできませんか。

教育長 事務局へ確認します。本日の資料の中で、選定調査委員会の資料については、退職校長等の学識経験者を持ってなした会であり、その会の前提となる宇和島・北宇和・南宇和地区合同学習指導資料調査研究委員会には本町の現役教諭が委員として参加しているのではないのか。

西田課長補佐 はい。その通りです。説明が不足しておりましたが、教育長が説明しました通り、現役の教諭の意見により協議をなされた結果を受けて、選定調査委員会が判断しております。そのため、現場の教諭の意見も反映されているとお考えいただきますよ

うお願いいたします。

○社会科:東京書籍

委員 公開期間が終了しており、今更ですが評価において、差が大きくなっているのので、改めて教科書を比較してみたいと思いました。

委員 公開期間に拝見しましたが、東京書籍については文字の大きさや配置など適正であると判断できました。また、愛媛県を多く採用していただいている点は児童が学習しやすいと思いました。

○社会科(地図):帝国書院

委員 教科書が東京書籍であるから、地図も同様と考えてしまいましたが、地図に関しては帝国書院が評価できます。この点においては選定調査委員会での協議と同意見です。

○算数科:啓林館

委員 系統性があるということは評価事項として重要視する点と考えてよいでしょうか。

委員 複式学級として授業することの多い愛南町内の小学校においては、特に重要な点です。系統性が損なわれると複式学級の中で授業をする上では、児童、教諭どちらにも影響があります。

学校教育課長補佐 選定調査委員会の中でも同様の点において協議をされております。

○理科:学校図書

委員 信州教育出版社については、評価されなかったようですがどのような経緯でしょうか。

学校教育課長補佐 今回は教科書の現物が届かなかったと聞いています。

委員 一部の地域に特化したような形となっているのではないかと思います。

○生活科:啓林館

委員 学びの積み重ね、つながりの点は非常に重要なところであり、選定調査委員と同意見です。

委員 幼児教育との連携だけでなく、中学年以降との学びの繋がりについても選定調査委員と同意見です。

○音楽科:教育芸術社

委員 教育芸術社については、前回の採択の際にデジタル化の遅れについてコンテンツ不十分さ等の指摘がありましたが、今回は改善されているという受け止めをさせていただいています。

委員 選定調査委員の意見にもありますが、感覚に訴えることを重視するか教え方が丁寧にある点を重視するかが比較対象となると思いますが、教え方が丁寧である点については、評価対象であると感じています。

○図画工作科:開隆堂

○家庭科:東京書籍

委員 今の家庭科っていうのは、経験が大切であると感じています。活用力を高める効果的な学習ということで、学んだことを、生活で利用することが出来るという点が調査員及び選定調査委員会での判断されたと考えました。

岡原委員(篠山) 左利きの児童へもわかりやすくしている点は評価できる。学んだことを生活で利用することは大切であると思う。

○体育(保健)科:東京書籍

○外国語科:光村図書出版

委員 選定調査委員会の意見でもあるように、教科書がスッキリしており集中できる点や児童が楽しく感じられる点、特に教員の使いやすさを考慮されている点も評価できる。また、愛南町内の小学校の調査員だけでなく宇和島地区、北宇和地区等の調査員からの意見もある研究報告書を踏まえても適正であると判断できる。

○道徳科:東京書籍

委員 自然のことや防災のことなど事象の取り上げや偉人の取り上げ方についても選定調査委員会でも安定性を協議されており、異議なし。

教育長 選定結果について諮る。

教育長 議案の承認をする旨を宣す。

教育長 議案第 22 号を上程する。

○愛南町立学校の廃止について

教育長 愛南町立学校の廃止について説明を求める。

学校教育課長補佐 令和6年度に愛南町公立小中学校再編計画により、長月小学校を平城小学校へ、久良小学校を城辺小学校へ、内海中学校を御荘中学校へ再編するため提案するものです。

～学校教育課長補佐が説明を行う～

説明の中で認識の齟齬が無いように全委員と意見の交換を実施。

教育長 質疑の有無について諮る。

全委員 異議の無い旨答える

教育長 議案の承認をする旨を宣す。

教育長 議案第 23 号を上程する。

○愛南町立学校設置条例の一部改正について

教育長 愛南町立学校設置条例の一部改正について説明を求める。

学校教育課長補佐 令和6年度に愛南町公立小中学校再編計画により、長月小学校を平城小学校へ、久良小学校を城辺小学校へ、内海中学校を御荘中学校へ再編するため、愛南町立学校設置条例(平成 16 年 10 月 1 日条例第 85 号)の一部を改正する条例を次のとおり制定するように町長に申し入れるため提案するものです。

～学校教育課長補佐が説明を行う～

説明の中で認識の齟齬が無いように全委員と意見の交換を実施。

教育長 質疑の有無について諮る。

全委員 異議の無い旨答える

教育長 議案の承認をする旨を宣す。

以上で、本日の定例会に提案いたしました全ての議案の審議が終了いたしましたので、議案審議を閉じることといたします。

以上、議事録の正確を証するため署名する。

議長	児島	秀之
議事録署名人	酒井	平雄
議事録署名人	松田	恵子
議事録署名人	上原	京子